

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
保健体育	保健	1	1	必修

<b>到達目標</b>	現代社会における健康や安全についての課題や、健康の保持増進のためのとりくみについて理解し、適切に活用できるようにする。
-------------	---

### 年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期	事故の現状と発生要因 安全な社会の形成 交通における安全 応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法	安全について考え、不慮の事故、交通事故などを学び、普段の生活につなげよう。 緊急時などで速やかに実践できるように手順を理解し、正しい知識を身につけよう。	
2学期	精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復 現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防 健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり 健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた 生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復	精神面の健康について理解を深め、ストレス解消法にもふれる。 感染症に関する理解を深め、予防や対処などが実践できるようにしよう。  現代における健康課題を理解し、普段の生活を考えるきっかけにしよう。  がんについて正しい知識を身につけ、予防につなげよう。	
学年末	運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	普段の生活を見直しながら、よりよい生活習慣を身につけるように理解を深めよう。 健康にとって良いこと、良くないことを理解し、生活の質を高めよう。	

<b>評価方法と</b>	知識・技能・・・筆記テスト・ワークシート
<b>評価のポイント</b>	思考・判断・表現・・・筆記テスト・ワークシート 主体的に学習に取り組む態度・・・授業態度・ワークシート

### 教科からのアドバイス

保健の授業内容は日常生活に直接的に関わることも多いので、教科書やプリントを理解することも大切だが、自分の生活の中で実践できる力を身につけることが重要になります。また、学んだ内容に対して他人の意見を聞くことと自分の意見を表現できる能力も将来必ず求められます。積極的に授業では発言していきましょう。

